

2018年認定事業主

有限会社邦史会



行動計画期間

平成 27 年 6 月 1 日～平成 30 年 6 月 30 日

取組内容

- ① 育児休業後の原職又は原職相当職への復帰を円滑に行うために、リーダーが利用者情報の申し送りを含めた業務引継ぎを行い、復帰後の職員に付き添って、一緒に利用者の介助を行うなど業務の進め方を工夫した。
- ② 地域の中学生、高校生の職場体験の受け入れを積極的に行っている。受け入れた際は、職員の指導の下、実際に高齢者と携わっていただき、介護について体験を通じて学んでいける環境づくりをした。また、職員の家族の実習も積極的に受け入れ、親の働いているところを見ながら職業体験をできるようにした。

「仕事と育児の両立と、職場体験を通し福祉を身近に」

企業のコメント

当法人は福祉施設で、多くの女性が活躍している会社です。最近では、若い男性も多くなってきて中で、男性職員の妻の出産に伴い休暇取得や、育児休業復帰後の円滑な業務ができるように、協力体制を図ってきました。業務内容の変更により混乱しないよう、職場の状況を随時報告したり、一緒に業務を行う様にし、安心して復帰出来るよう取り組みました。育児と両立が図れるよう、短時間労働も実施しました。

また、学生むけに職場体験を行う事で、福祉への理解を深めたり、すべての職員が安心して働けるよう、就職説明会などに「くるみんマーク」を活用して、人材の定着に努めていきたいと思ひます。

男性育児休業取得者のコメント

第2子誕生に、「身内の手伝いが頼めず、入院や退院後の子供2人の面倒をみるのが不安である。」と妻よりあり、会社に相談したところ「子育て頑張って」と応援してくれ、制度を利用しました。

休暇中は、上の子の面倒や、家事全般をおこない、妻の精神的不安やストレスの軽減が図れたと思ひます。

夫婦は助け合い、欠けた部分を補いながら形が形成されていくものだと実感しました。育児休暇を快諾してくれた会社に感謝しています。